



自分を守る力を身につけよう!



「安全・安心まちづくり教育隊」の安全教室は、子どもたちがひとつしかない大切な命を自分で守るためにはどうしたらよいか、また周りに助けをどう求めたらよいかを学ぶ内容です。

不審者侵入訓練とあわせての実施や、学年単位での実施、放送室からのテレビ放送によるリモートでの実施など、ご要望に合わせて行います。

※教育隊は警察本部生活安全企画課に属し、教育機関等に子どもの安全教育の支援を行うことを目的としています。

指導内容(所要時間は30~40分程度(要望に応じて時間短縮も可能))

Step 1



知らない人から声をかけられたときどうすればいいか。
(5つのポイント「離れる」「断る」「大きな声」「逃げる」「伝える」)

→ 進行役と人形のかけあいでポイントをわかりやすく説明

+

児童とのロールプレイ学習

Step 2



危険を予測する力・危険から回避する力を身につける。

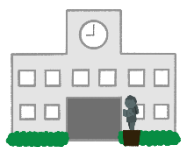
→ パワーポイントでイラストを見ながら学習

+

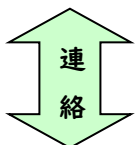
児童とのロールプレイ学習

要請の流れ

管轄警察署の生活安全課に派遣依頼



日程調整後、警察署担当者から連絡



管轄警察署の生活安全課(係)に教育隊派遣申請書を提出(送付)
※様式は自由、依頼書(例)を参考にしてください。

安全教室実施日の約1週間前に教育隊から担当者へ連絡・確認
(指導内容確認・準備物の依頼等)

不審者対策安全教室実施